

官民連携事業の推進のための地方ロックプラットフォーム
「サウンディング」
案件登録様式

■ 記入票

項目	記入欄
1. サウンディング情報	
①団体名	田辺市中辺路行政局
②事業名	旧 田辺市立二川小学校活用事業
③本事業の現在の検討ステージ	<p>以下の中から本案件の検討ステージを選択してください。</p> <p>①事業発案 2.事業化検討 3.事業者選定 4.その他（ ）</p> <p>田辺市中辺路町川合地区に位置する旧田辺市立二川小学校が平成25年3月に閉校となった。学校は地域住民の学びの場として地域との関わりが深く、地域のシンボル的な建物であったことから、その後、アンケート調査や地域住民も交えたワークショップ等実施し利活用について検討が成された。結果、熊野古道を核とした観光資源を活かした、民間事業による宿泊施設の整備を目標として活用するよう基本計画が作成されたが、未だ具体的に決まってはいない。</p>
④サウンディングの目的	<p>旧二川小学校の土地・建物等の有効活用 （熊野古道のブランド力を活かした宿泊施設や、サテライトオフィス等の雇用の場の創出やビジネスに繋がる活用）</p> <p>熊野古道の世界遺産登録後は、多くの外国人がこの地を訪れ、その数はコロナ禍以前までは年々増加し、宿泊客の受け入れキャパシティーが当該地においては圧倒的に不足している状況であった。アフターコロナを見据え、宿泊施設として利活用する場合は、本格的なものでなくとも、ドミトリーフormの簡易な宿泊施設も含め、バックパッカー向けなど、安価で気軽に利用できる民間事業による宿泊施設等として活用できないか検討したい。</p> <p>また、和歌山県では和歌山ワーケーションネットワーク制度が創設されるなど、ワーケーションを進めており、IT関連企業の進出実績が多数ある。田辺市においても、コロナ禍の今、IT関連企業やCSR企業へも広く呼びかけ、関係人口の増大・移住定住の促進が図れるよう、民間事業者によるワーケーションサテライトオフィス等の活用方法も検討したい。</p> <p>更には、校舎の一部を常設店とイベント利用の両方ができる飲食スペースとしての利用も検討している。</p>

⑤民間事業者に対する質問事項	今後、宿泊施設、サテライトオフィスの可能性があるかを伺いたい。 その他、地域資源を活かした産業の進出の可能性を伺いたい。
④対話を希望する業種 ※該当する番号に○（複数可） 注）希望する業種の事業者の参加を確約するものではありません	1.設計 2.建設 3.不動産 4.金融機関 5.維持管理 6.コンサル 7.運営（観光（宿泊）業、IT関係企業） 8.その他（ ）

2. 事業概要

（1）基本情報

①事業の種類 ※該当する番号に○（複数可）	1.新設 2.建替え 3.改修 4.維持管理・運営 5.その他（ ）
②想定する事業の手法 ※該当する番号に○（複数可）	1.サービス購入型 2.収益型 3.混合型 4.公的不動産の利活用 5.包括的民間委託 6.指定管理者制度 7.コンセッション 8.その他（ ）
③事業内容 ※事業の内容を簡潔にご記入下さい	旧二川小学校の土地・建物等の有効活用
④現状及び課題	<ul style="list-style-type: none"> 昭和58～59年度建築（新耐震基準） 鉄筋コンクリート造3階建 平成25年3月 閉校 <p>※今後宿泊施設やサテライトオフィス等に利用する場合には、トイレ、浄化槽、空調設備の整備等が必要。</p>
⑤前提条件 ※事業化にあたって事業者に考慮してほしい事項等を簡潔にご記入ください	<ul style="list-style-type: none"> 旧校舎の有効活用が前提。 国や県の補助制度が利用できれば、トイレや浄化槽等の整備については市で実施することも可能。ただし、実施時期は予算化からとなるため遅くなる。
⑥事業スケジュール（予定）	・未確定

（2）対象地

①所在地（交通情報含む）	和歌山県田辺市中辺路町川合1451 【首都圏から】 羽田 ⇄ 南紀白浜便が1日3便運航しており、羽田・白浜間が約1時間、南紀白浜空港から車で約40分。 【大阪から】 (公共交通機関利用) <ul style="list-style-type: none"> 新大阪から特急くろしおでJR紀伊田辺駅まで約2時間、紀伊田辺から路線バスで約45分 関西国際空港からは、JR紀伊田辺駅まで約2時間、紀伊田辺から路線バスで約45分 (車利用) <ul style="list-style-type: none"> 梅田から阪和自動車道南紀田辺IC経由で約2時間30分
--------------	---

② 敷地面積	・校舎面積1,802m ² （教室など1,674m ² 、食堂128m ² ） 屋内体育館680m ² 、運動場6,179m ²	
③ 土地利用上の制約		
③ 所有者	田辺市	
④ 周辺施設等	<ul style="list-style-type: none"> ・間取り3DKの市営住宅が隣接している ・徒歩1分に郵便局がある ・車で5分圏内に、田辺市中辺路行政局、田辺市消防中辺路分署、保育園、小・中学校、診療所、歯医者がある ・民間の賃貸マンションが車で3分圏内（約2km）にある。 「ウィラナリー中辺路」 鉄筋コンクリート造、2DK、エアコン付 (改修の進捗状況や入居時期により空き状況が変動) 	
⑤ 対象地周辺の環境	<p>世界遺産「熊野古道」が近くを通っており、国内外からの人の往来が非常に多い地域である。また、校舎横を「富田川」支流が流れ、辺りは緑豊かな自然に囲まれ、更には校庭も全面芝生化している。</p> <p>田辺市周辺には、「熊野古道」以外にも、国内外からの人を魅了する多彩なアクティビティ（温泉、アウトドア施設、グルメ）もある。</p>	
⑦その他 (上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等)	校舎の活用に向けて、地域のニーズなど把握するとともに、活用の基本的な考え方や方向性をまとめるため、地域住民を中心として活用計画策定委員会を設置し、平成30年3月に「田辺市旧二川小学校活用基本計画」を策定している。	
(3) 対象施設		
(3) -1. 建物	既存	整備後（予定）
①施設名称	旧 田辺市立二川小学校	
②施設の延床面積	校舎面積1,802m ² 運動場6,179m ² 屋内体育館680m ²	
③建物の構成（構造、階数）	鉄筋コンクリート造3階建	
④主な施設の内容、導入機能	普通教室5、コンピューター室、図書室、音楽室、調理実習室、図工室、理科室、食堂、職員室、会議室2、校長室、保健室 計17室	民間事業による宿泊施設（簡易なものも含む。）等として活用。 民間事業者によるワーケーションサテライトオフィス等の活用。
⑤運営状況 (運営主体、事業手法等)		運営主体は民間事業者を想定。 事業手法については、民間事業者との対話等を参考に決定する。

⑥その他 (上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等)		
(3) -2. インフラ系 (上下水道、道路等)	既存	整備後（予定）
① 施設名称	①上水道 ②光ファイバー	
② 規模、能力 等	①使用量に制限あり ②ケーブルテレビ事業者（サイバーリンクス）が実施する光ファイバーのインターネットサービスを利用可能。 100Mプラン又は1Gプラン	
③運営状況 (運営主体、事業手法等)	①田辺市 ②サイバーリンクス	
④その他 (上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等)		

■参加予定形式

本取組は、現地会場及びWeb会議（Zoom予定）を併用した開催を予定しています。

相談自治体の参加予定形式	1 現地会場で参加する ② Web会議で参加する（但し、対面も可能）
--------------	---------------------------------------

※今後の状況の変化に応じて、相談自治体の参加予定形式については変更となる場合があります。

■添付資料

- 田辺市旧二川小学校活用基本計画
- 概要、外観等
- 中辺路町管内公共施設図
- 田辺市年齢別人口